日	順番	番号	質問者	答 弁 者		2024/3/11, 9/12
	代表	12	金川 敏子		1	令和7年度の県に対する要望について
	1		(代表)			令和7年度の富山県に対する要望の内3件について、質問します。
9			【一問一答】	市長		① 水道基幹管路の老朽管更新・耐震化の推進及び交付率の引き上げについて問う。
月 11				村椿晃 君		②加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設について問う。
日						③ 小学校専科教員の増員と加配教員の継続的な支援について問う。
				副市長	2	石黒副市長の所信表明について
				石黒雄一 君		① 魚津市の副市長に就任され、魚津市でどのような仕事をされるか、魚津市に足りないと感じる事はないか問う。
					3	新川こども施設について
						① 県では、事業者の選定が行われたが、どのような内容か問う。
					4	魚津警察署再編について
				市長		① 警察署再編に関する広聴会を令和4年度から実施されましたが、進捗状況を問う。
				村椿晃 君		② 市として、市民や若い人の意見をどのようにとらえているのか問う。
						③ 新警察署再編を、朝日町から立山町までを含めた新川広域エリアとして設置することは、全体のためによいと思うが見解を問う。
					5	地球温暖化対策について
				宮崎 民生部長		① 小水力発電施設の調査された状況について問う。
						② 小水力発電施設開設する場合のメリット、デメリットについて問う。
					6	防災・減災、農業水利施設の国土強靭化について
				赤坂 産業建設部長		近年、気候変動の影響により気象災害が激甚化・多発化し南海トラフ地震等の大規模地震も切迫しています。魚津市の中山間地の上中島、松倉、上野方、片貝、西布施地区では、既存農業水利施設の補修・更新・農業水利施設の整備など、毎年小出しに整備し①ています。県単の資金は、地元負担が30%などあり、利益の出ない農業では、整備に追いつきません。国の資金を活用できれば地域の国土強靱化ができます。国の防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策は、令和7年までとなっているルールを延長しても6うように、魚津市から、国へ働きかけても6えませんか?

日	順番	番号	質問者	答弁者	í	
	代表	8	久保田 満宏	市長		1 国土強靭化の推進について問う
	2			村椿晃 君		防災・減災、国土強靭化の推進について何う 国は、「防災・減災、国土強靭化の5か年加速化対策」をはじめ、国土強靭化の計画的な取り組みに必要な予算・財源については、 ① これまでのペースを緩めることなく、資材価格の高騰や賃金水準の上昇に対応する中でも例年以上の規模で確保することが求められると考えるが、所見を何う
			(代表)			国は、国土強靭化の取り組みを計画的かつ着実に推進するため、事業の採択前に必要な調査・設計など多額の地方単独費を要す ② る業務について、補助・交付金や地方債充当の対象とするなど、財政支援や地方財政措置の充実・強化を図ることが肝要と考える が、所見を伺う
			【一問一答】			③ 国は、令和6年度末に期限を迎える「緊急浚渫推進事業」並びに令和7年度末に期限を迎える「緊急自然災害防止対策事業」及び 「緊急防災・減災事業」については、国土強靭化に供する取り組みであり、期限を延長すべきと考えるが、所見を伺う
						④ 国は、改正国土強靭化基本法を踏まえ、5か年加速化対策完了後においても、切れ目がない継続的・安定的に国土強靭化の取り組みを進めるため、国土強靭化実施中期計画を令和6年内に早期に策定完了することが求められていると考えるが、所見を伺う
9						④ その際、令和6年能登半島地震の実情に鑑み、半島における交通網の脆弱性をはじめ地域の様々な実情を勘案し、「半島防災」と いう新たな視点も含め、必要な施策を反映させるとともに予算規模についても定め、速やかに当初予算を含め必要な予算・財源を通 ア 常予算とは別枠で確保することが求められると考えるが、所見を伺う
月 11 日						④ その際、国土強靭化に向け、建設作業における働き方改革の推進など、インフラ整備の担い手となる人材の中長期的な確保に向け た取り組みを強化することが必要と考えるが、所見を伺う
						⑤ 国は、国道8号入善黒部バイパスの4車線化を一日も早く完了させるため、さらに予算規模を増大し、整備促進に取り組むことが肝要と考えるが、所見を伺う
						2 地方創生と国土の均衡ある発展に向けた地域公共交通の維持・確保について問う
						国は、地域の実情に応じた生活交通の維持・確保、及び持続可能な地域公共交通の実現に向け、深刻な状況となっているバス・タ ① クシー運転手や鉄道運転士の不足の解消する取り組みを着実に推進できるよう、地方に対し必要かつ充分な支援を行うことが必要と考えるが、所見を伺う
						② 国は、国民にとって重要な社会インフラである鉄道について、現在のJR各社の経営状況、事業構造及び内部補助の考え方を踏ま ② え、全国的な鉄道ネットワークのあり方について、議論し方向性を示すことが求められていると考えるが、所見を伺う
						③国は、被災した鉄道の早期復旧のため鉄道事業を支援し、災害を契機とした安易な存続・再構築の議論が行われないよう鉄道事業 者を指導することが求められると考えるが、所見を伺う
						タクシー事業者以外の者がライドシェア事業を行うことを位置づける法制度については、安全性の確保を大前提として、現在の自家 ④ 用車活用事業等の実施状況、地域の声やタクシー事業者の意見を踏まえ、地域の実情を反映できる制度とし、全国一律の規制緩和は慎重に行うことが必要と考えるが、所見を伺う
						3 観光における「稼げる地域・稼げる産業」について問う
						国は、インバウンドを含め、観光客の消費拡大や地方への誘客促進のため、地域資源を活かした観光素材の発掘・ブラッシュアップ ① やプロモーションの支援に加え、積極的な広域の誘客プロモーションに取り組むとともに、2025年日本国際博覧会や2027年国際園芸博覧会などのイベントを戦略的に活用することが求められると考えるが、所見を伺う
						②国は、オーバーツーリズムの解消、地方空港における新規就航等の実現、受け入れ環境整備のほか、パスポート取得費用の負担軽減など双方向の交流拡大に向けたアウトバウンド推進事業等への支援を行うことが必要不可欠と考えるが、所見を伺う
						国は、国全体が観光産業で稼げる産業となるために、宿泊施設の改修や旅行商品の造成など高付加価値名観光地域づくりに対③し、さらに支援を加え観光産業の人材確保やDX活用等による生産性向上など構造的課題の解消に向けた対策をし、継続的な観光地経営を推進できるよう、DMOの機能強化に向けた取り組みを進めることが必須であると考えるが、所見を伺う
						④ 国は、令和6年能登半島地震の被災地域における観光の振興を図るため、事業者支援や風評被害対策、適切な情報発信をすることが肝要であると考えるが、所見を伺う

日	順番	番号	質問者	答 弁 者		2024/9/11、9/12
	個別	2	寺口 俊光		1	災害対策について
	1		(個別)	広田 防災危機管理統括監		① 富山県は地震被害想定12事例を選定という事であるが「魚津断層」が入っていない。また「魚津沖断層」が選定されているが、「魚津沖断層」とはどんな断層か?
			【一問一答】			② 魚津工業高校の避難所について6月議会で質問させて頂きましたが、その後、どのような避難所運用方針になっておりますか?
				市長 村椿晃 君		③ 特別教室や体育館にエアコンを設置する取組みが全国的に広がっている。先日の要望では市長からは「特別教室等にはすべて設置する。体育館は検討する」との答えでしたが、検討結果は出ていますか?
					2	(仮称)魚津市犯罪被害者等支援条例について
				田村 市民課長		① 犯罪被害者等基本法が平成16年に制定され、その趣旨に則り、富山県や他の自治体でも条例が制定されている。魚津市の取組状況はいかに?
					3	富山地方鉄道問題について
9 月						① 2024年3月期決算において、鉄道事業の赤字額が約10億円となっている。沿線自治体で補助金を支出しているとのことですが、魚 津市は直近5年間で、どのような補助金を毎年いくら執行していますか?
日				赤坂 産業建設部長		②「富山地方鉄道」が沿線自治体と富山地方鉄道株式会社鉄道事業再構築勉強会担当課長会議を設置したとのことであるが、どのような協議がなされているか?またメンバーに富山県は入っていますか?
						③ 報道では「みなし上下分離方式」が沿線自治体にとってもっとも負担が少ないとの事であるが「みなし上下分離方式」とはどのような方式ですか?また普通の「上下分離方式」との違いを説明下さい
						④ ちなみに「JR城端線・氷見線」は「あいの風とやま鉄道」に移管することになった。地元自治体からの要望に対応したと聞くが、「あいの風とやま鉄道」はうけいれる上で「JR西日本」や沿線自治体に5条件を提示したと聞いているが、その内容は?
				副市長 石黒雄一 君		⑤ 富山地方鉄道とあいの風とやま鉄道の重複区間の解消は滑川市や魚津市にとっても大きな問題であり、また大きな影響を受ける黒 部市や上市町や他自治体は今回の問題をどうとらえているのか?また連携してこの問題と取り組んでいるのか?
				市長村椿晃 君		県西部では「JR城端線・氷見線再構築検討会」を富山県と沿線自治体で設置した。また日頃より共通課題に取り組むため「高岡広域圏」「砺波広域圏」の枠組みを超え、「とやま呉西圏域連携中枢都市圏」として様々な課題を協力しあって果敢に課題に取り組んでい⑥る。 県東部においても、日頃から交通問題はじめ、広域に渡る課題を一緒に考え、そして一緒の方向性を見出すため、協議する組織が必要な時代ではないのか?
						⑦ 鉄道利用者の利便性向上のため、できる事はまだまだたくさんあるのではないですか?

日	順番	番号	質問者	答弁者		2024/9/11, 9/12
	個別	5	島田 修		1	市民バスについて
	2		(個別)	牧 産業建設部次長		市民バス乗り継ぎ券の発行 ① 路線によっては目的地に直接行けない場合が有ります。魚津駅とサンプラザがハブの役割をしており、乗り換えの必要があるため、乗り継ぎ券が有れば便利と思いますがいかがですか。
			【一問一答】	小林 生活環境課長		高齢者の免許証返納者への無料乗車証について ② 高齢者運転免許証自主返納支援として、無料乗車証が交付されていますが、有効期限1年間で1回限りになっています。これを5年間申請できるようにして、市民バスの利用を促進できないか。
				牧 産業建設部次長		③ 途中乗車が可能にならないか 18号線より上の地域で、バス停まで歩けない方に路線上で手をあげたら乗車できるように出来ないか。
						本江地域交流センター前のバス停 ④ 本江地域交流センターは地域内外の方が利用できるコミニティセンターですが、「大阪屋本江店前」のバス停を、「本江地域交流センター・大阪屋前」として移動出来ないか。
						⑤ 本江地域交流センター前を巡回するバスの追加 上野方ルートだけが本江地域交流センター前を通っているが、他のルートのバスも本江地域を通る様に出来ないか。
9						電子マネーでの支払い ⑥ 市民バスではPayPayカードでの支払いは可能ですが、魚津市民バスなのでミラペイを使用可能に出来ないのか。ミラペイの普及にもつながると思うが。
月 11 日						市民バスの広告について ⑦ 市民バスにはミラたんなど、各地域の特徴がラッピングされているが、企業広告を実施し広告収入を得れば、運営にプラスになるのではないでしょうか。ラッピング及び車内広告など。
				浦田 企画部次長		® オンデマンド交通について ® 市では今年度から実証実験を行われますが、どのような形で実証実験をされるのでしょうか
				窪田 教育委員会事務局長	2	スクールバスの運行について
						① スクールバスの柔軟な運用について ① 猛暑日等において、下校時に低学年の児童がスクールバスを利用できるように、魚津市として柔軟な対応が出来ないか。
					3	ふるさとキャリア教育について
						せり込み蝶六を小学生の授業の一環に出来ないか ① 魚津市の無形民俗文化財となっているせり込み蝶六を、伝統文化として継承するために、ふるさとキャリア教育の一環として取り組み、練習時間を増やせないか。
						北海道東川町との取り組みについて ② 今年、北海道東川町の越中踊り子ども保存会との交流を行われましたが、歴史的につながりもある地域なのでもっと深めて、魚津市民にもアピールしていけないか。
						魚津歴史民俗資料館の説明ビデオを新しく作成 ③ 魚津市がデジタル化を進める一環で、「魚津城の戦い」のビデオなど歴史文化に関わる内容を、デジタル化で保存し、また、アニメ化して3Dなどを活用し、子ども達にも分かりやすい映像にならないか。

日	順番	番号	質問者	答弁者		2024/9/11、9/12
	個別	1	宮坂 昌利		1	保育関係について
	3		(個別)			① 保育士不足に関して、新卒採用や潜在保育士の発掘について市としての見解と問う
			【一問一答】	宮崎 民生部長		② 養成学校等への保育実習(自主実習)の誘致や見学・体験を勧めてはどうか見解を問う
						③新川地区での福祉関係の職場説明会の開催してみてはどうか見解を問う
						④ファミリーサポートセンターについて現状について(特に日・祝の利用について)
					2	定住対策の充実について
				戸田 地域協働課長		① 本市における婚活イベントの現状と今後の対策について問う
9 月						② 定住・交流促進事業について、子育て新婚世帯や若年世帯には様々な助成制度があるが、東京23区以外の県外から単身での移住に対しての助成について現在はないが、今後助成事業を拡大していく予定はあるか?
日					3	スポーツ・文化について
				山本 生涯学習・スポーツ課長		① 令和2年度より減額となったスポーツ競技大会出場奨励金について増額はできないのか問う
						②文化関係には奨励金の支給がないのは何故か。今後進めて行く予定はなのか見解を問う
						③コロナ過より中止になっている全国大会出場選手激励壮行会について復活させる予定はないのか見解を問う
					4	自治基本条例の見直しについて
				市長		① 条例のどの部分の見直しなのかを問う
				村椿晃 君		②地域振興会の組織の位置づけを明確にするために新たに地域づくり組織条例のようなものを制定する予定なのか見解を問う
						③ 令和9年4月までに全13地区の指定管理に向けての取り組みと今後の課題について見解を問う

日順	番番号	質問者	答 弁 者		2024/9/11, 9/12
個	別 3	大城 章仁		1	空き家解体について
	1	(個別) 【一問一答】			① 補助金を活用した危険老朽化住宅の解体実績について。
			牧 産業建設部次長		②解体補助金の上限額が誘導区域外および居住区域で異なる理由について。
					③解体補助金の補助率、所得制限等の妥当性について。また、解体に際しての隣接住宅への補助支援の可能性について。
			舘 税務課長		④ 解体後の固定資産税減免等の特例措置の是非について。
				2	レンタサイクル事業について
					① サイクリングコースを紹介するために制作した YouTubeの費用対効果について。
			政二 商工観光課長		② レンタサイクルに係るステーション案内看板と各コースの看板がないので設置するべきではないか。
9					③ 湾岸コースがより利用されるよう、水族館にステーションを復活させることについて。
月 11 日					④ 観光戦略に役立たせるため、レンタサイクルに走行状況分析システムを搭載することについて。
Р				3	公正公平な市政の向上について
			広田 総務部長		①本市における公益通報者保護の取り組みについて。
					②地域振興事務員に対する時間外手当不払いの原因および再発防止策について。
				4	妊産婦支援について
					① 妊産婦に対する通院費(交通費)助成の是非について。
			市長		② 市独自の妊産婦助成の拡充について。
			村椿晃 君	5	森林環境譲与税について
					①これまでの意向調査の結果概要について。
					② 森林環境保全基金の使途について。

日順番	香号	質問者	答 弁 者	
個另	14	中瀬 淑美		1 福祉施策について
5		(個別)	市長	(1)認知症対策について 昨年6月に成立した「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」について。
		【一括質疑】	村椿晃 君	① 基本法は本年1月に施行されたが、県や市町村の施策推進計画の策定は努力義務となった。本市として策定と啓発に努め、施策の推進に力を尽くしてほしいと考えるが、本市の考えについて伺う。
			(山本 民生部次長)	基本法には「予防」についても盛り込まれている。発症しない1次予防、早期発見・治療の2次予防、認知症の進行を防ぐ3次予防が ② ある。特に発症前の段階である軽度認知障害(MCI)の対応が大事と考える。気軽に相談でき、よりスムーズに受診できるよう、本市 の現状と今後の体制づくりについて何う。
				認知症に寄り添う「ユマニチュード」について。ユマニチュードとは、フランス語で「人間らしくある」を意味し、日常生活に支障が出て暴力的な言動になりがちな当事者と、介護する家族らの信頼関係を構築するのに有効な技法と言われている。「あなたを大切に思っている」ことを表現する技法であり、介護で大事なことは「相手の不安を取り除く」ことであると考える。
				③ ユマニチュード推進の考えについて伺う。
				(2)軟骨伝導イヤホンの導入について 加齢などにより耳が聞こえにくい方や日常生活での「聞こえ」に不安を感じている方が安心して来庁できる環境整備を行うことは重要である。
				① 本市の市役所窓口では、耳の聞こえにくい高齢者の方などへの対応はどのようにされているのか伺う。
				② 軟骨伝導イヤホンについての認識、市役所窓口などに軟骨伝導イヤホンを設置について伺う。
				(3) 今年度末での閉鎖施設について
9				① 市内の年度末での閉鎖の施設を伺う。
月 12 日				魚津市社会福祉協議会が、魚津市身体障害者ディサービスを年度末で閉鎖すると発表。この決定により、多くの障がい者の方々②が、日中の居場所を失い、生活に大きな支障をきたすことが懸念されます。魚津市は、この問題に対して、どのような対応をするのか何う。
				2 資源循環の取組促進について
			宮崎 民生部長	ごみの削減化や再資源化を通し、付加価値を生み出す経済活動、サーキュラーエコノミーの実現は、ゼロカーボンシティを表明する本市として重要な取組です。ペットボトルの回収は、市の分別回収をはじめ、商業施設によるリサイクルボックスの配慮等により、適切にリサイクルが進んでおり、令和7年4月からは、水平リサイクルが始まります。一方、ペットボトルキャップ回収は、一部の商業施設において回収いただいておりますが、明らかではありません
				① 他市町の社会福祉協議会や学校等がエコキャップ運動として、開発途上国の子どもに向けたワクチン代を寄附する目的で回収されていますが、回収の現状を問う。
				②ペットボトルキャップは、単一素材で質の高いリサイクルが可能とされている。市民に身近な取組としてペットボトルキャップの資源化を推進する考えを問う。
				3 熊対策について
				昨年は、全国で218人に熊の被害があり過去最高であった。県内においても1人が死亡し民家近くに出没する事例が多くあった、環境省は4月16日に、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律(鳥獣保護管理法)の省令を改正しクマ類を「指定管理鳥獣」に指定しました。
			赤坂 産業建設部長	① 現場にいち早く向かう農林水産課職員が一番無防備であるにもかかわらず、矢面に立たなければならないことから、命を守る万全な安全装備の充実について伺う
				② 猟友会の現状と育成への取組を伺う
				③ 放任果樹等、いわゆる柿等の伐採時期を、果実が熟す前の段階で実施してはと考えますが、市の対策を問う。
				④ 指定管理鳥獣クマ追加を受けた県の総合対策事業での捕獲、市が実施する熊対策への支援拡充等の県との連携を伺う。

日川	順番	番号	質問者	答 弁 者		2024/9/11, 9/12
1	固別	4	野村 明男		1	小中学校体育館の冷房化について
	6		(個別)			学校教育、社会教育の場である小中学校の体育館が熱中症対策として冷房化が急務だと考えるが、見解を問う。 ・8月11日の朝刊に「県内の小中学校の設置率が0.6%全国ワースト4位、体育館冷房整備進まず」、富山市が今年設置コストの試算に乗り出したと記事があった。グラウンドの温度管理は不可能だが、体育館は財源次第で可能である。同じ学習で体育だけが冷房無しで、学習内容の変更、体育に行かない子、健康上問題のある子、休み時間短縮、終業式のリモート化など通常の学習指導、学校運営に支障をきたしている。またスポーツ少年団や夜間開放でも利用度が高くPTAからも要望があると聞いている。地球温暖化の中、子どもの安全安心を考える魚津市として、体育館の冷房化の必要性をどう考え、今後どのように進めようと考えているのか。
			【一問一答】	市長	2	天神山周辺の環境整備について
				村椿晃 君		市長の公約の1つ「観光振興と更なる魅力づくり」の中に「天神山周辺の環境整備」とあるが、どのような考えでどのように進めようと考えているのか見解を問う。 ①・観光面の市民アンケートでは「魚津市は観光資源を生かし切れていない」が40%でトップである。天神山周辺には多くの文化、歴史、自然遺産や商業施設もあり、環境整備を進めるこが、魚津市の観光振興やふるさと学習の場、健康づくりの場として魅力ある天神山になると考える。
						頂上の雑木を伐採や剪定を施し景観をよくして、絶景を楽しめるテラスや東屋やブランコ等の仕掛けをしたりすることで、利用者の増② 加やイベントができる場所になると考える。実際に女子大学野球の前夜祭に東京、大阪、愛知の大学6校106人に、「頂上にこんなアラスやブランコがあったら行ってみたいか」の質問に、全員が「はい」と答えており、整備された場合のSNS発信力や観光効果は大きいと考えるが、見解を問う。
9 月						③ 新たな天神山周遊マップを制作する考えはないか。
12 日					3	少子化対策について
						少子化対策は結婚支援、出産支援、子育て支援の3つの施策を一体化して取り組まないと効果は上がらないと考えるが見解を問う。 ・令和6年度の予算編成を見ると、子育て支援は児童手当、医療費無償化や給食費補助もあり膨大で手厚い支援になっている一方で結婚支援はこうのとりプロジェクトの微々たる予算であり、出生数は減少している。もっと少子化対策の根本である結婚や出会う場への支援で効果ある事業を考えられないか。例えば岡山県の同窓会等支援事業等のような実績のある取組み参考に考える必要がある。総務省の人口動態調査を見て仕方ないとあきらめているのではないか。できる手は何でも打つ覚悟で行うことが市民の理解は得られるのではないか。
				教育長	4	ふるさと教育について
				山瀬敬 君		子どもの権利条約12条に子どもの意見表明権やこども基本法11条に施策への子どもの意見の反映との規定がある。毎年のこども ① 会議で一度ふるさと魚津のよさをテーマに話し合えば、将来魚津に残ったり戻ったりする心を育てるきっかけになると考えるが見解を 問う。
					5	不登校児童生徒の給食費について
				窪田 教育委員会事務局長		① 先の会議では、不登校になった時点で給食は止めるとの回答があったが、口座から引き落とされていたとか、いつ来てもいいように ① 給食は止めていないなどの話を聞く。不登校児童生徒の給食費をどのように対処しているのかを問う。
						②急に給食を食べたいと言った子や時々学校へ登校する子に対しての給食提供や給食費はどうしているのか。
						③公会計になった以上、不登校等の給食費徴収のガイドラインを保護者に示す必要があるのでないか。

日	順番	番号	質問者	答 弁 者		2024/9/11, 9/12
	個別	11	松倉 勇		1	魚津市内事業者による国の補助金不正受給発覚においての補助金申請受任窓口の商工会議所の対応について
	7		(個別)	赤坂 産業建設部長 (市長 村椿晃 君)		① 市内事業者の経済活動を支援する立場の会議所では、不正受給のお手伝いを使命としているのでしょうか? 魚津市商工会に対し補助や委託事業をお願いしている当局の見解をお聞かせください。
			【一問一答】			②また、本市の産業建設部に於いて取り扱う補助金では、これまで過去5年間に何件不正受給が発生したのか?
						③ そうであれば、その事例とその処分について部長に伺いたい。
					2	魚津駅東広場整備事業について
9				赤坂 産業建設部長		① 市長の財政健全化の話で委員の方のお金がないのに議論しててもの発言等あり、駅舎建設はとん挫したものと記憶しております。 そして、駅舎をさておいての駅前整備事業となったと思うが。
月 12						②イベント広場は絶対に必要なものなのか?そうならば、根拠をお示し頂きたい。
日						③協議会で提案されていたトイレ問題は観光案内所内に設置したが、それによって解消されているのか?
				赤坂 産業建設部長 (市長 村椿晃 君)		私の私見でありますが、イベント広場は緑のある公園にして、そこに、北アルプスを望むことの出来るベンチを数台設置、そして観光 ④ 案内所内設置のトイレでは解消できてない、公衆トイレを設置し観光に訪れられた人々に喜ばれるものにして頂き、また市民の皆さんには利便性が向上したと喜ばれるものにして頂きたい。
				市長	3	(仮称)魚津DMO・まちづくり会社について
				村椿晃 君		① 魚津DMO会社の設立に市内一部団体による異論とは?
						② 市長のこの両方を兼ね備えた会社の設立を令和7年度当初に設立をするとの決意表明を歓迎するところです。さて、人材の問題ですが、どなたかお心当たりがあるのが、それとも公募により市内外・県外からと幅広く考えているのか伺います。

日	順番	番号	質問者	答弁者		
	個別	10	岡田 龍朗		1	介護について
	8		(個別)	宮崎 民生部長		新聞報道等によると、訪問介護事業所が休止や廃止に追い込まれる自治体が拡大しているということである。
			【一問一答】			① 魚津市に主に訪問介護を行う事業所があるのか。
						② 魚津市の訪問介護での縮小、休止等の実態があるのか。また、県内ではどうなのか。
						③ 訪問介護サービスの利用者の状況はどうなのか。関連として通所介護サービスについて、どうなのか。
						④ 訪問介護事業所が休止や廃止に追い込まれる要因の一つに介護報酬の引き下げがあると考えているが、どのように捉えているか。
						⑤ 第9期介護保険事業計画は、ニーズ調査を踏まえた分析に基づき策定したとあるが、どのような事業計画なのか。
					2	漁業について
						① 能登地震により漁業被害が発生した。漁業者に対する助成支援を行っているが、どのような現状なのか。
9 月				赤坂 産業建設部長		② 国・県の助成支援の対象外となっているものがあると聞いている。どのようなことなのか。端的に。
12 日						③富山湾では、能登地震の影響により海底の土砂崩れが発生したが、海底の具体的な調査等は行われているのか。
						④ 地震発生後、漁業への影響(漁獲量、魚種)等ついて、どのように捉えているか。
						⑤ヒラメ等の種苗の放流事業がある。放流後の調査はおこなうのか。稚魚が育つ藻場等の取り組みはどうなのか。
					3	教育について
				窪田 教育委員会事務局長		新聞報道では、夏休みの終わり前後は心身に不調を来たす時期で、その対応等について掲載されていた。
						① 子どもの夏休み前後の対応はどのようにしているのか。
						②記事によると、親が学校に相談する仕組み制度が整っていないとあるが、その対応はどうなのか。
						先日来回覧版が届けられ、農業用水転落を防止の啓発するものでした。
						③ 子供の安全・安心確保は優先すべき課題である。子供たちの安全向上のために、KY(危険予知)活動的な取り組みについて、考えはどうなのか。
						④ 通学路に関わることで危険なブロック塀の改善はどのように進んでいるのか

日	順番	番号	質問者	答弁者		2024/3/11,3/12
	個別	16	越川 隆文		1	パワハラについて
	9		(個別)	市長		① 兵庫県知事のパワハラ事件で問われている問題についてどう捉えられていますか。
			【一問一答】	村椿晃 君		② 首長として日ごろからどのような点に気を付けておられますか。
						③ 市役所の職員に対しては現場での職制上のパワハラ防止策としてどのような指示を出しておられますか。
					2	魚津市の住み良さランキングについて
9 月						① 魚津市は東洋経済新報社の住み良さランキングで全国11位を記録しました。一方で令和5年に行われた大東建託の住み続けたい 街ランキングでは218位でした。このギャップを埋めることが大切だと思いますがいかがでしょうか。
12 日						②このランキングの性質の違いを理解してそのギャップを埋めるためにはどのような策が必要ですか。
					3	マッチングサイトについて
				広田 総務部長		① 子ども家庭庁の調べでは、結婚のきっかけ調査でマッチングサイトが最上位となりました。この現象についてどうお考えですか。
						② 魚津市でこのような状況を活かした婚活につなげる政策を考えられないでしょうか。
					4 電鉄魚津駅と高架線の下の駐車場について 産業建設部次長 ① 電鉄魚津駅高架下のコンクリートが剥離して利用できない状況です。この際、高級等の政策を立案する時ではないでしょうか。	電鉄魚津駅と高架線の下の駐車場について
				牧 産業建設部次長		① 電鉄魚津駅高架下のコンクリートが剥離して利用できない状況です。この際、高架線全体の耐震性を調査して、長寿命化と利活用 等の政策を立案する時ではないでしょうか。

日	順番	番号	質問者	答弁者		2024/9/11, 9/12
	個別	6	石﨑 一成		1	防災対策について
	10		(個別)			(1)沿岸部の住宅密集地は高齢者も多く避難経路も煩雑である。津波や水害における垂直避難が有効と考えるが、具体的な避難場所は検討されているのか伺います。
			【一問一答】	広田 防災危機管理統括監		(2)大町分団や経田分団の施設は津波・洪水の両ハザードマップの浸水想定域内に所在する。移転の考えは無いのか伺います。
						(3)避難所や海抜周知の看板設置と更新事業について問います。
						① 周知対象者を伺います。
						② 緊急避難場所(一時避難)と指定避難所は分けて表示、避難方向が明確となる掲示するべきと考えますが、見解を伺います。
						③ 個々や家族のタイムラインを書き込んで玄関内側に張り付けるシールの配布などは検討できないか伺います。
						④ 津波到達や浸水想定のハザードマップと共通化した色や内容とし、過剰な避難行動の解消にも配慮すべきと考えますが見解を伺います。
				副市長	2	コミュニティセンターの建て替えについて
9 月				石黒雄一 君		(1) 当市のコミュニティセンター建設において床面積や規模の根拠はあるのかを伺います。
12日						(2) コミュニティセンターの経営戦略は規模や床面積および施設内容の決定に重要視されるべきと考えるが、見解を伺います。
					3	市内の農業について
				清水 農林水産課長		(1)今年の稲の生育と収穫について、近況を伺います。
						(2)昨年の高温水不足による一等米比率の低下も相まって「富富富」の作付けが増加しているが、市内の主要銘柄の割合を伺います。
						(3)「富富富」について、市内のコメ農家はどの様な評価で作付けに至っているのか伺います。
					4	鳥獣被害について
						(1)本年度の鳥獣による被害状況を伺います。
						(2)動物監視カメラ(クマカメラ)の稼働状況と成果を伺います。
						(3) 耐雪型恒久柵の設置延伸は、今後どのように進めていくのか伺います。
						(4)中山間地において、人口減少や農家または林業従事者の減少により昼間人口が極端に低下している可能性がある。里山境界の形成において実態調査と取り組みの再構築が必要と考えるが見解を伺います。